



第1回
くんねっぷ
牧場ミニマラソン



秋だよ！
銀河公園まつり



議会 だより

くんねっぷ

No.223 9月定例会
2024年(令和6年)11月1日

発行: 訓子府町議会

【特集】地域おこし協力隊
隊員の活動と
活躍に期待！

6P | 一般質問
町政を問う

14P | ペーパーレスへ
タブレット端末
導入

議会ネット配信中
チャンネル登録
よろしくね！



ギカイくん



活躍に期待!

活躍中の隊員にインタビュー



ふくい けいすけ
福井敬祐 隊員

現在の主な活動は?

地域おこし協力隊として、建設耕地課の技能員の方々と一緒に町の道路補修、道路整備、雑木処理、農道の整地などを行っています。

今後はどのような活動をしたい?

前職で音楽の仕事をしていた経験を生かして、町内のカフェでの自主企画ライブや町のイベント行事に参加していく予定です。



おみ つばさ
小見飛翔 隊員

現在の主な活動は?

スポーツセンターに勤務し、スポーツアドバイザーとして、スポーツを通して町民の方々や各団体との交流・運動指導を行なっています。

今後はどのような活動をしたい?

いろいろな団体と一緒に、訓子府町ではやりつつあるモルックの大会を開催したいと考えています。



おおつき かずお
大槻一男ホナウド 隊員

現在の主な活動は?

タウンプロモーション担当として、SNSなどで訓子府の情報を発信し、1人でも多くの人に知ってもらえるよう活動しています。

今後はどのような活動をしたい?

ブラジルから来て4か月しかたっていないので、もっと日本の文化を学び、いろいろなことにチャレンジしたいです。



これからの活躍も
楽しみだね

【特集】地域おこし協力隊のこれから

町の課題を
一緒に解決!

新しい隊員を募集中!

町では『まちづくり株式会社』設立業務に携わる隊員を募集しています!

この募集の特長!

① チームで働く!

個別にさまざまな活動にあたるのではなく、『まちづくり株式会社』設立チームとして経験豊富なプロデューサーの脇坂真吏氏わきさか まさとを中心に活動を実施していきます。

② 起業を経験できる!

『まちづくり株式会社』の設立の中心人物として、地方創生に関わる会社の起業に携わることができます。

③ 新規事業を立ち上げる!

ゼロから新規事業の構築をしていきます。

自分のアイデアを元に事業設計や収支計画などをとおして町を盛り上げるさまざまな事業の立ち上げができます。

募集要項は
こちら!



<問い合わせ先>

農林商工課経済振興室

☎0157-33-5008

訓子府町と一緒に
盛り上げる仲間を
募集しているよ



議長 やまだ ひろお
山田日出夫

町に新しい交流の風を起こすなどの活動に期待します。
隊員の生活環境を整え、活動しやすくする必要もあります。
彼らの存在をもっとPRし、町民の意見を聞いたりしてほしいと思います。
まちづくり株式会社の事業はスピード感をもって進めてほしいですね。

補正予算 (主なもの)

◆店舗出店等支援事業補助金……………69万円

新たに補助対象となる道外からの新規出店があったことに伴う追加。



質疑から

【議員】道外からの新規出店で移住加算も含むとのことだが、予算の内訳は。

【町長】当初予算で上限300万円の2件分で600万円を計上しており269万円支出済で、予算残額が331万円である。道外からの移住加算が100万円あり、合計で最大400万円となるため、不足分の69万円を追加する。

◆公衆トイレ改修工事……………129万円

レクリエーション公園の女子トイレを洋式化する工事。



◆地域おこし協力隊事業……………17万円

まちづくり株式会社の設立業務に携わる地域おこし協力隊の活動拠点として「くねっぴ歴史館」を利用するため、インターネット回線を引き込む工事にかかる費用の追加。



気軽に
寄ってみてね



ほりおあきくさ さん
堀尾秋功砂 さん
(訓子府高校 教頭)

◆議会に望むことは？
町民が笑顔で町の未来について語り合える町づくりをお願いします。

◆傍聴の感想は？
緊張感に満ちた議会で背筋が伸びました。

◆傍聴のきっかけは？
教育に関わる一般質問をされると聞き初めて傍聴しました。

ひとこと
インタビュー

定例会 9月

9月10~11日

町から提案された議案は、令和6年度各会計補正予算2件、人事案件1件、認定6件、報告1件ですべて原案どおり可決、承認しました。
その他議員提案の意見書案2件、報告2件はすべて原案どおり可決、了承しました。

定例会

※9月定例会は7人の傍聴がありました。



議案説明を視聴できます



質疑・採決を視聴できます

議 会 だより
No.223 R6.11.1

わたしは こう判断



全員賛成により可決した議件名

令和6年度各会計補正予算

○一般（第5号） ○下水道事業（第1号）

令和5年度各会計歳入歳出決算の認定

○一般 ○国民健康保険 ○後期高齢者医療
○介護保険 ○下水道事業 ○水道事業

人事案件

○教育委員会委員の任命

報告

○令和5年度訓子府町財政健全化及び経営健全化の比率
○財政的援助団体の監査結果報告
○出納検査結果報告

意見書

○国土強靱化に資する社会資本整備等に関する要望意見書
○改正食料・農業・農村基本法の実効性確保等に関する
要望意見書

その他

○議員の派遣

※9月定例会では賛否が分かれた議件はありませんでした
※山田議長は採決に加わりません

令和5年度各会計の決算認定は 「決算審査特別委員会」に付託

○決算審査特別委員会の構成

委員長 谷 口 武 彦

副委員長 渡 邊 智 大

委 員 泉 愉 美

委 員 吉 野 美 香

（オブザーバー）

議 長 山 田 日出夫

○決算審査特別委員会の審議日程

10月22日～28日（土日を除く）

臨時会 8月7日

一般会計補正予算と財産の処分、専決処分の
3件を全員賛成により可決・承認



（主なもの）

◇定額減税補足給付金事業……………3016万円

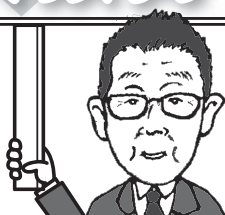


◇学校維持管理事業…………… 66万円



居武士小学校の非常用放送設備の修繕にかかる費用。

町長からの 行政報告



- ・訓子府貨物輸送株式会社様から、町の政策推進に役立てていただきたいと300万円の寄付があり、政策推進のために役立てます。
- ・訓子府ライオンズクラブ様から福祉と教育に活用していただきたいと100万円の寄付があり、福祉と教育のために活用します。
- ・株式会社吉岡経営センター様（札幌市）、税理士法人日本会計グループ様（東京都）、ビズアップ公共コンサルティング株式会社様（東京都）から、ゼロカーボンの推進にと300万円の寄付がありました。



臨時議会を視聴できます

一般質問は議員が、町の行財政全般にわたり
事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、
疑問点を質問し、答弁を求めるものです。

6人の議員が質問

- ◇村口 鉄哉 議員……………P 7
 - ・農業後継者への支援の考えについて
 - ・空き家利活用に係る新たな支援について
- ◇泉 愉美 議員……………P 8
 - ・不登校、いじめ問題の実態と対応について
- ◇余湖 龍三 議員……………P 9
 - ・地域おこし協力隊の募集について
- ◇谷口 武彦 議員……………P 10
 - ・子どもたちが安心して学べる環境づくりについて
 - ・町内外への情報発信について
- ◇西森 信夫 議員……………P 11
 - ・物価高騰への支援について
- ◇吉野 美香 議員……………P 12
 - ・高齢者の生きがいについて

町政を問う



問 農業後継者の支援は

町長 支援基準・期間を今後検討する

**新規就農者・後継者
農地取得時の支援**

問 経営開始後5年以内に農地を取得しないと利子助成の対象とならないが、5年以内には農地を取得することは非常に難しく、対象期間を延ばす考えは。

町長 言われるとおりで検討する余地がある。

問 今後の後継者が農地取得時にも適用しては。

町長 いろいろな意見を聞きながら検討する。

**未婚の農業後継者
パートナー対策**

問 本町の農業を持続的に発展していくには、パートナー対策は避けずには通れない喫緊の課題と思うが新たな対策は。

町長 プライバシーなどがあるが、さまざまな意見を聞きながら検討していく。

問 専任相談員の配置の考えは。

町長 いろいろな問題があり難しい。

問 JA、役場、協議会の方々は、頑張っておられ、大変評価をしているが本町の喫緊の課題と思うが。

町長 私もずっと考えているので対策を取っていききたい。



むらぐち 村口 てつや 鉄哉 議員

質問もやっとな確
になってきている
のでは

問

空き家利活用に係る新たな支援は

町長

住宅需要を勘案し検討する



民間賃貸住宅の支援

問 町長が過去の議会で回答している来春予定の民間賃貸借住宅の制度概要は。

町長 今後とも住宅の動向を見据えて、引き続き検討する。

**家財道具処分費用の
支援**

問 隣町で限度額10万円助成しているが本町は実施しないのか。

町長 来年度考えていく。

空き家の相談支援

問 土地を含め「売る」「買う」など利用促進の相談支援は。

町長 空き家のデータベースで管理しており、現地確認はしていないが、問い合わせがあれば対応する。

**空き家の管理
サービスの導入は**

問 国の「管理活用支援法人制度」として、NPO法人や民間事業者を認めているが本町では。

町長 総合的に実現に向けて検討する。





いづみ 泉 議員 ゆみ 愉美

かな書道を
習ってみたい
と思うこの頃

問 不登校、いじめをゼロにするには

教育長 チーム学校として取り組む

不登校への対応

問 全国的に増えている不登校は、予兆の把握と早期の対応が大切である。一人一人に寄り添った支援計画は作成しているか。

教育長 個票を作成し、学校全体で共有すること支援する体制だ。

問 不登校時の学習支援体制は。

教育長 リモート学習の希望があれば対応はできる。

学級以外の居場所

問 友人との関係が原因である場合などは、教室以外の場なら登校できるケースもある。校

内の別室の利用実態は。教育長 各学校では保健室や本人が不安を感じない居場所の確保に努めることとしており、過去には利用の実態がある。



いじめの把握

問 年2回のいじめアンケートで認定した事案はどのような種類か。また、公表しているか。

教育長 ひやかし、からかい、悪口、たたく、わざとぶつかるなどが多く、結果は学校だよりなどで公表している。

学校での対応

問 いじめが発覚した時はすぐに対処し解決しているか。

教育長 積極的認知をし、聞き取り、解決に向けて対応に当たっている。

問 アンケートだけでなく、日頃の相談体制は。

教育長 学級担任、学校管理職はもちろん、教育専門員やスクールカウンセラーなどが本人や保護者と連絡を取り合えるよう相談体制を整え対応している。

児童センターでのトラブルは

問 放課後を過ごす児童センターではいじめの調査はしているか。また、トラブルは起きていないか。

教育長 いじめの調査はしていない。トラブルは多々あるが、指導員が仲介に入り仲直りできている。

深刻な状況があれば学校と連携を図る。

心のケア対応

問 いじめを受けた子どもものの心のケアはどのように対応しているか。

教育長 1人1台タブレットがあるので、メッセージを送るボックスを設けて全教職員でケア対応できるようにしている。

他にも親と子のための教育相談や電話相談などで門戸を広げている。

不登校、いじめをゼロにするために

問 一件一件を深刻な問題と捉えて、現状より一歩進めなければ苦しむ子どもを救えない。今後どのように町の子どもを守っていくのか。

教育長 チーム学校として、さまざまな機関と連携して、その都度ケースに合った対応に取り組んでいく。



泉議員の一般質問を視聴できます

問

林務分野での協力隊の活用を

町長 事例を参考に可能性を模索する

まちづくり株式会社 の応募状況

問 まちづくり株式会社の地域おこし協力隊員3人の募集をしているが応募状況は。

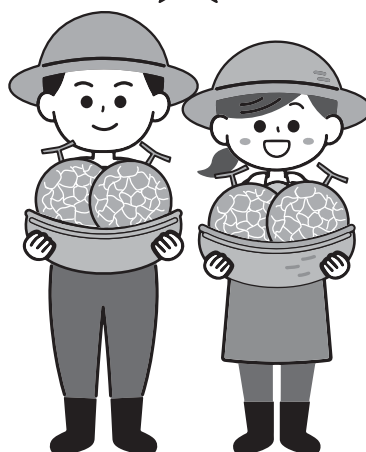
町長 6月から設立準備スタッフとして3人の募集をしており、現在まで1人の応募があったところだ。
全国的に見ても募集人員に対し応募人数が

足りてない傾向があり、応募までには相当期間が必要になると考える。

園芸作物栽培への 協力隊の活用

問 今後まちづくり株式会社業務にもなるだろう農作物の6次産業化などに必要なメロンを含めた園芸作物栽培への協力隊の活用は。

協力隊の活用で
メロン栽培の
新規就農を！



国の制度を十分に活用しましょう

町長 園芸作物栽培への協力隊員の活用は、栽培技術を指導する受け入れ農家の確保や協力隊を卒業した後の経営基盤の確保など移住や定住支援に向けた事前の課題の整理も必要なので、現段階では難しいと考える。
今後、各関係機関などと調整を進めながら可能性を模索していく。

林務分野での 協力隊の活用

問 将来にわたり町に利益をもたらす林務分野での協力隊員の募集・活用の考えは。

町長 林務係の主な業務内容は、民有林管理推進事業などの補助事務、森林整備計画の策定とその計画の管理、伐採および伐採後の造林届出などの事務、町有林の管理事業や生産素材の処分、森林の病害虫・有害鳥獣の防除や狩猟に関するなど多岐にわたる。

本町における現状のなかで、現時点においては町有林管理の人材として地域おこし協力隊を活用することは難しいと考えているが、林業に関する地域おこし協力隊を採用している全国の自治体の事例を参考にしながら、今後、本町の実情に合った林務分野における協力隊任務の可能性も視野に模索する。

町にとって
必要な山の仕事を
訓子府で起業しよう！





たにぐち 谷口 武彦 議員

父が逝き
生まれ変わりの
孫育て

問

中学校部活動のこれからの考え方は

教育長

さまざまな課題山積だが検討する

部活動の地域移行

問 中学校の部活動地域移行の現状は。

教育長 国から、まずは休日の部活動の指導を令和5年度から3年間で地域や民間団体へ移行する目標が出された。

問 地域移行の課題は。

教育長 移行する団体組織、指導者の確保や外部委託時の費用負担、移動手段の確保や保護者による送迎の負担などの課題が想定される。

拠点校方式

問 北見市では「拠点校方式」を採用し訓子府町と置戸町の生徒の受け入れが報道されたが、説明がなく生徒などが困惑している。

地域移行と拠点校方式の違いは。

教育長 拠点校方式とは在学している学校に自分が見込む部活動がない場合、拠点校の部活動に生徒が参加できることだが、北見市から本町へ受け入れの連絡は一切ない。

問 保護者への周知は。

教育長 北見市は、8年度からは完全に地域移行になり拠点校もなく、小規模自治体では先に進みにくい状況であり、まずは協議したい。



部活動のこれから

問 今後本町が拠点となり近隣の生徒を集めることも必要ではないか。また小中高や事業団との連携した練習などへの支援の考えは。

教育長 北見市は平日に大会への参加をせず、楽しむ「短時間エンジョイ型活動」を設置するが、詳細については検討している段階である。受入団体、指導者、経費など課題が山積みだが本町でも「訓子府スタイル」の部活動を検討していく。

問

情報弱者対策に
意見箱の設置は

町長

アナログな部分も必要

町の情報発信

問 公式HPの課題は。

町長 知りたい情報までたどり着けない、各課からの情報発信の統一感がなくリアルタイムで情報の更新ができていないことなどが課題。

問 SNSの現状は。

町長 町の業務、取り組み、イベント情報など他の広報媒体を補完し相乗効果を図っている。

問 広報紙の課題は。

町長 「もっと見やすく簡潔に」との声もある。また、月1回の発行ではタイムリーな話題に対応できない課題も。

情報弱者への対応

広報紙離れが進んでおり、紙媒体を不要とする声も聞こえているが、情報発信には必要と考えている。

問 緊急な情報、災害、熊の出没情報などSNSを常に見ることができない情報弱者対策は。

町長 何かあれば職員が対応するなど情報弱者対策を推進していく。

問 他自治体では、意見箱を設置し住民から意見や要望を行政に直接伝えることができるが、本町での考えは。

町長 こういう時代だからこそ、意見箱のようなアナログな部分も必要だと感じている。



谷口議員の一般質問を視聴できます

問

年金受給者の物価高騰への対策は

町長 国の対策を注視し適切に対応

年金受給者の現状

問 国民年金受給者と厚生年金受給者の人数は。

町長 令和6年3月末時点の老齢給付対象者の人数は、国民年金受給者が1769人、厚生年金受給者が1318人となっている。問 収入が年金のみの町民の人数は。

交通弱者対策

町長 本年度の住民税課税データにおいて、986人となっている。

問 町外への通院や買い物などへの交通費の助成は。

町長 通院については、歩行が不自由なため、公共交通機関を利用できない65歳以上の高齢者には、北見市、置戸町の医療機関までのタ

クシー往復を月2回まで1回1220円で利用できる移送サービスを行っている。

また、難病や透析、精神疾患で通院の方については、道内の医療機関までの交通費の半

額を助成しているほか、重度の身体障がいのある方には、タクシーの基本料金のチケットを年間36回分交付している。買い物などは、75歳以上の高齢者が日常生活の移動のため、北海道北見バス株式会社が運行する置戸町の緑清園老人ホームから北見バスターミナル区間を乗車した場合、300円で利用できる支援をしている。

年金減少対策

支援希望者から申請していたらと、本人へサービス登録証が交付され、登録者1人につき毎年120枚を限度として利用券が交付される。

さらに少子高齢化の中で年金制度を維持するために平成16年の年金制度改正により導入された「マクロ経済スライド」による調整が適用される。

国では、年金受給者に限らず低所得者に対し、物価高騰対策給付金の支給や電気、ガス、ガソリンなどの価格を抑制するための補助金の交付が行われている。今後、新たな経済対策など状況を注視し適切に対応していく。

問 実質年金手取り額の減少となる物価高騰による町独自の対応策は。

町長 年金額は令和5年度、6年度と2年続けて上昇している。

ただし、物価上昇より低く抑えられているのが現状だ。年金額は物価や賃金の変動に応じて毎年度改定される。物価変動率を基本とし、賃金変動率を上回る場合は、直近3年度の実質賃金変動率を差し引いた名目賃金変動率が適用される。



にしもり のぶ お 西森 信夫 議員

大きな災害もなく豊稔の出来秋に感謝する





吉野 美香 議員

冬は寒いから嫌いでもクリスマスは大好き

問

高齢者が生きがいを持って暮らすには

町長

健康寿命を延ばすように支援する

高齢化率が上昇

問 本町の65歳以上の人口推移や高齢化率、高齢者世帯の現状と今後の推移は。

町長 全人口44,644人に対し65歳以上の高齢者数は17,900人で高齢化率は40・1%。町内全世帯数2,029世帯に対し高齢者がいる世帯は1,218世帯、うち高齢者のみの世帯は829世帯。これからも増加していくと見込まれる。

企画や運営の支援を

問 老人クラブやサークルの活動支援は。



町長 町には22の単位老人クラブがあり、476人が加入。運営費の助成やフレイル予防のための健康相談や健康教育などの支援を行っている。

介護予防に取り組んでいる団体には、リハビリの専門職や保健師が訪問し、支援をしている。

社会福祉協議会では生活支援コーディネーターを派遣し、高齢者の様子や困りごとへの対応に取り組んでいる。

会員確保が困難に

問 町内高齢者の就労機会の確保の取り組みは。

町長 勤労センターが身近な就業支援の役割を担っているが、60歳を過ぎても働き続ける人が多くなり、会員の確保が困難になっている。

また、会員の平均年齢の高齢化が進み、業務面では剪定や除雪などの業務が受託できないという課題もある。

問 業務内容の見直しは。町長 仕事のメニューが

少ないので高齢者の就労に結びつくよう調査が必要。

シルバー割引を

問 高齢者が中心として活動している団体への支援は。

教育長 施設の利用方法や環境整備、職員による技術指導や運営の相談など、さまざまな支援を行っている。利用団体からの要望を取り入れ、安全で快適な施設づくりに努めている。

福祉保健課と社会教育課が連携を図り、老人クラブなどに講師の派遣や学習・健康に関する相談を行う巡回講座を実施している。

問 高齢者が健康的に運動するのを応援するために、施設利用料のシルバー割引を考えてみないか。

教育長 今のところ高齢者の割引は考えていないが、近隣の状況を見

て、調査・研究し検討していく。

人生100年時代に

問 高齢者が生きがいを持ち、快適に地域社会で暮らしていけるよう、高齢者の視点に立ったまちづくりを推進するための考えは。

町長 人口減少・少子高齢化による労働人口減少からの人手不足にある現役世代を支える担い手として、高齢者がいきいきと活躍できる地域づくりに取り組んでいきたい。



吉野議員の一般質問を視聴できます

物価高騰のおり買い控えが進んでいるように思えます。それで、以前にも実行していただいたプレミアム付商品券の発行を望みます。町にお金を落とすことにもなるので。

議会だよりは、今月も読みやすかったです。個人的に気になっていたことを質問されていたので興味を持って読みました。

討論とは？ 議員の意見？

情報誌は特に字や絵や写真で紙面をピチピチに埋めがちなので、一般質問でちょっと読み疲れたくらいに少し余白のあるページが1ページくらいあると、圧迫感が和らいでほっと一息つけるかな？と感じました。

おくやま みほ
奥山 美保さん
(栄町)



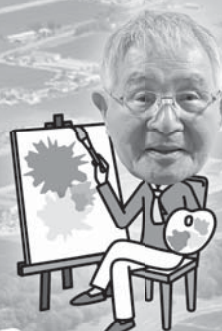
たかぎ ゆうじ
高木 優至さん
(東町)



たかくら ふみえ
高倉 二美枝さん
(末広町)



おいかわ かつひこ
及川 勝彦さん
(日出)



むとう みつひと
武藤 充人さん
(末広町)

議会モニターひろば

議会モニターからの意見をご紹介します。

- ◇議会だより (8月1日発行222号)
- ◇議会ホームページ
- ◇議会YouTube配信について

インターネット配信は長すぎるのでちょっときついですね。ながらは集中できないので。

横文字の記事が多く、年寄りには理解が追いついていない。例えば(DX推進事業)下に説明書きがありました。これは大変よいことです。

議会ホームページはスマホで見れるように教えていただきましたので、これから見るようにします。

ホームページなどの運用と共にSNSなどでもっと身近に見せる工夫はどうでしょうか。

ホームページは特に前回と変わるところはないように感じました。

インターネット配信は、やはり今回も難しい話や理解が追いつかないまま話が進むので、疲れて最後まで見れませんでした。質疑・討論・採択などの動画は他に比べると話がわかりやすく人も頻繁に変わるので、最後まで見ることができ一番見やすかったように感じます。

ペーパーレス会議システムと タブレット端末を 導入しました

ギカイくんの
妹です
詳しくは
裏表紙を見てね



9月の定例会からタブレットと紙の併用運用12月定例会からタブレットのみ運用予定です。



導入 費用

・タブレット端末代など	3,636,000円
・システム機器など	
・導入分	537,000円
・運用分	494,000円
・保守分	162,000円

合 計 4,829,000円

機器使用料や消耗品、印刷製本費、人件費などの経費が削減されます。

議場だけではなく
各委員会や部会
研修でも
活用していくよ

令和4年の10月にタブレット導入
部会を発足して以来、美幌町や浦幌
町など視察研修に行き、10回以上の
会議を重ねてきました。

タブレットの有効活用において全
議員が取り組んでいきます。



タブレット導入で膨大な紙資源を削減し環境保全に努めます。
また、町職員の作業と経費を軽減するねらいもあります。
さらに、議員情報の一元化で議員活動も活性化させ、議員と
職員の活動が少しでも町民のみなさまに向けて、質を高めてい
くよう努力しなければなりません。



議長 やまだ ひで お
山田日出夫

先進地に学ぶ

議会基本条例に基づき議員研修を行いましたのでご報告します。

5月23日
9名参加

岐阜県関市行政視察 余湖 龍三



視察研修
第2弾

関市は、岐阜県の中濃地域にある人口8万4千人の「世界三大刃物産地の一つ」とよばれている町です。

今回の視察では関市で行われている「健康福祉のまちづくり」の施策の【しあわせプロジェクト】の内容とねらい、【ケンカツ(健活)】の活動内容についての詳しい話を聞いてきました。

市の「健康福祉課」は市民の健康づくりの要の課で、赤ちゃんから高齢者まで全世代の健康づくりの応援団として日々活動しています。

今回の視察に対応していただいた副市長は、訪問する訓子府町や議会議員の一般質問の内容までも事前に情報収集してくださり、訪問者に対しての心遣いを感じました。

5月24日
9名参加

愛知県武豊町行政視察 村口 鉄哉



視察研修
第2弾

一日の動作画面（生活状況表）

愛知県武豊町は、関東経済産業局の「ガバメント事業」に参加し、見守りが必要とする高齢者50名を対象にデジタル技術を活用した新しい見守り実証実験を行っており、視察をしました。

実験内容は、高齢者宅に5個のセンサー（玄関、トイレ、居間、寝室、ダイニングなど）を設置し、家族のスマートフォンから24時間の生活状況が確認できるようなっています。

また、AIによりいつもと違う状況を感じたときは、自動で知らせる装置となっています。

今後は、利用金額も手ごろとなり、一般にも普及が期待されます。

8月20日
2名参加
札幌市

北海道町村議会議長会議会広報研修会 渡邊 智大



「読者に読まれる議会報の企画と編集」というテーマで一般社団法人自治体広報広聴研究所の金井茂樹氏による研修でした。

先日の北海道町村議会広報コンクールで最高賞をいただいたこともあり、ありがたいことに良い例としてくんねつぶ議会だよりも紹介していただきながら、多くの議会広報の実例を見ることができました。

今後さらに読みやすい議会だよりづくりに向けて勉強していこうと思います。

議会運営委員会から

定例会レビュー

9月定例会を振り返る

議会運営委員会では、定例会終了後にその運営を振り返り、よりよい議会運営をめざしています。一部を紹介します。

反省点



改善点

議会にタブレットを導入し、おおむねうまく活用できたが課題もみえた。

タブレット部会を実施し、検討する。

反省点



改善点

質問と答弁がかみ合っていないものもあった。

相手に伝わるような分かりやすい質問を心がける。

町民懇談会議 しませんか？

町内のグループからの
お申し出をお待ちしています

<申し込み・問い合わせ>

議会事務局 ☎47-2184

✉ gikai@town.kunneppu.hokkaido.jp

年賀のあいさつ状を
失礼します



公職選挙法により、町議会議員の公職にある者は、当該選挙区内の方に対して答礼のための自筆によるものを除き、年賀状等のあいさつ状は禁止されていますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。

訓子府町議会 議員一同

質問も
募集しています



議会のことを
もっと知りたい

Q

たまに出てくる
意見書ってなあに？
お兄ちゃん



ギカイくんの妹

A

いろいろな団体からの
意見を議会としてまとめ
議決後に国に提出できる
ものだよ



ギカイくん

主なうごき

8月

2日(金)	衆議院議員 武部あらた「納涼感謝祭」(議長)
6日(火)	第45回高齢者スポーツ大会 (議長)
15日(木)	豊年盆踊り大会 (議長)
21日(水)	北見地区定住自立圏正副議長会議(正副議長)
22日(木)	網走地方森林・林業・林産業活性化促進議員連盟連絡会定期総会、研修会及び役員会 (北見市・議長)

9月

6日(金)	敬老祭 (正副議長、総文委員長)
8日(日)	第12選挙区支部政経セミナー (北見市・議長)
10日(火)	訓子府町頭彰審議会 (正副議長、総文・産建委員長)
15日(日)	社会を明るくする運動啓発資材配布 (議長)
16日(月)	敬老の日記念ゲートボール大会 (議長、議員1名)
19日(木)	訓子府神社宵宮祭 (議長)
20日(金)	「秋の交通安全運動」街頭パレード (7議員)
25日(水)	増毛町議会視察受入 (議長、消防議員2名)
29日(日)	自由民主党移動政調会 (北見市・議長)

10月

6日(日)	紋別市市制施行70周年記念式典 (紋別市・副議長)
14日(月)	武部あらた後援会事務所開き(北見市・議長)
18日(金)	町有林経営審議会 (3議員)
19日(土)	訓子府中学校学校祭 (正副議長、総文委員長)
25日(金)	北網ブロック市・町議会正副議長会議 (清里町・正副議長)
26日(土)	訓子府小学校学芸会(正副議長、総文委員長)
27日(日)	居武士小学校学芸会(正副議長、総文委員長)

■議員の公務の出欠状況

議会基本条例に基づき公務出欠を公表します。

令和6年8月1日～令和6年10月30日

月 日	会 議 名	山田	渡邊	西森	吉野	村口	谷口	余湖	大野	泉	北川
8月 6日	議会活性化特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7日	議会運営委員会	○	○	△	△	△	○	△	△	○	○
	第3回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8日	講演会「人口減少社会への取り組み」(遠軽町)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13日	SideBooks利用者説明会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20日	広報研修会(札幌市)	△	○	△	△	△	△	△	△	△	○
26日	産業建設常任委員会(所管事務調査)	○	△	△	△	○	○	○	○	○	△
27日	議会運営委員会	○	○	△	△	△	○	△	△	○	○
	産業建設常任委員会	○	△	△	△	○	○	○	○	○	△
	総務文教常任委員会	○	○	○	○	△	△	△	△	△	○
29日	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議会運営委員会	○	○	△	△	△	○	△	△	○	○
	産業建設常任委員会	○	△	△	△	○	○	○	○	○	△
30日	総務文教常任委員会(所管事務調査)	○	○	○	○	△	△	△	△	△	○
9月10日	第3回定例会(～11日)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11日	議会広報特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議会活性化特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議会運営委員会(総括)	○	○	△	△	△	○	△	△	○	○
18日	議会活性化特別委員会	○	○	私	○	病	○	○	○	○	○
	議会広報特別委員会	○	○	○	○	病	○	○	○	○	○
10月 3日	議会広報特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7日	北網ブロック町議会議員研修会(小清水町)	私	私	○	○	○	○	○	私	○	○
15日	議会広報特別委員会(サポート部会)	○	○	△	○	△	○	△	△	○	△
16日	道内行政視察研修(栗山町・東神楽町)(～17日)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21日	議会広報特別委員会(サポート部会)	病	○	△	○	△	○	△	△	○	△
	議会活性化特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22日	決算審査特別委員会(～28日)	○	○	△	○	△	○	△	△	○	△

○：出席、欠席理由(私：私用、病：病欠)なお、出席を求められないものは斜線表示しています

議長コラム ⑥ 「一言一行」

訓子府町議会議長 山田日出夫

議会が議員を育む

1年前の218号に議員のなり手不足の現状と今後の課題について述べました。

解決策が見えにくいこの大きな課題に議員間討議を始めています。

まず先進地に学ぼうと10月16日に栗山町議会の取り組みを視察しました。

「議員の学校」というユニークな研修会を実施し、受講生から議員が誕生。

議会は老若男女、各年代・職業から選ばれることを理想とします。

議員の役割や後援会活動と選挙活動の違い、実際の立候補までの手順などを学ぶなかで議員を目指す人は確実に増えると考えます。

現職議員が新人議員を育むことも必要だという時代が到来しています。



一言一行 普通でささやかな言葉と行いです

きかせて!

銀河公園まつりに参加した皆さんに聞きました



父：大輔さん

かとう らいむ
加藤 徠夢さん
(東幸町)

- ①友だちとたくさん遊べること。
- ②とても楽しいので、毎回行きたい。
- ③遊べるところがいっぱいあるまちになってほしい。



はやし かなは
林 奏羽さん
(穂波)

- ①みんなと会える学校です。
- ②ダンスで参加できてとても楽しいです。
- ③家族みんなで幸せに暮らせるまちにしたい。

みんなの

声



こまつ けんたろう
小松 健太郎さん
(栄町)

- ①イベントが活発なところ。
- ②思ったより町民が集まることがよいことです。
- ③有名な特産品をつくりたいです。



おおつ かずみ
大津 一美さん
(穂波)

- ①町民の皆さんが仲良しくしてくれる。
- ②参加すると楽しいです。
- ③若い町民がふえて、高齢者に優しいまちになってほしい。

- ①訓子府の好きなところは？
- ②まちのイベントの感想は？
- ③どんなまちにしたい？

あ
と
が
き

去年と比べると比較的には過ごしやすかった夏も終わり収穫の秋を迎えました。

関係者の皆さまはその出来高に一喜一憂のことと思います。

議会人の我々も1年の半分を過ごし、議会活動や一般質問を通して

てどれだけ成果を上げられたのか、その内容に一喜一憂し後半の活動の方向を模索したいと思います。

余湖 龍三



ギカイくんの妹の名前を大募集!

12月31日
までに気軽に
応募してね



<応募先>
↓ QRコードから



もしくは議会事務局へ
電話:0157-47-2184
メール:gikai@town.kunneppu.hokkaido.jp



訓子府町議会ホームページ